

地域活性化を目指した広報セミナーを開催しました

4月24日に美波町コミュニティホールで行なわれた広報セミナー「地方創生とPR」。

株式会社電通パブリックリレーションズ・エグゼクティブアドバイザーで、社会情報大学院の客員教授も務める花上憲司氏を講師に、地方創生においてなぜPRが重要なのか、PRにどのような効果があるのかをお話いただきました。

子どもたちの将来になりたい職業に「ユーチューバー」が登場する昨今。インターネットなど通信技術の発達により、これまでは受け手だった個人が情報の発信元となれる時代です。

地方からも都市部に、全国にと情報発信が可能となり、その波に乗って多くの地方自治体が広報PR活動に取り組んでいます。

今回の広報セミナーは、美波町がそれら全国の地方自治体の中で埋もれてしまわないように、これからの観光誘致、人材や企業誘致においていかに存在感をしめしていけるかとの思いから開催されたものです。

海に山にと自然豊か、そして地味豊かな食材の宝庫でもある美波町。

私たちの町が持つ魅力を十二分に活用していくためにも、PRが必要とされているのです。



「町の魅力、価値を高める情報発信を」と語る花上講師。

初夏の「ちょうさ」にサテライトオフィス関係者も参加!

5月13日に行なわれた日和佐八幡神社創祀七百年祭には、「秋の本番が待ちきれない」とばかりに、サテライトオフィス関係者も多く参加しました。

こちらに移住、生活拠点を置いている人はもちろん、中には町内会のため、神社のため、そして自身が楽しむためにと、わざわざ仕事を調整したという人も。

美波町の移住・サテライトオフィス誘致はその定着率の高さが評価されていますが、その要因として「地元が快く受け入れ、仲間として認めてくれるこの祭りがあったから」と、多くが「ちょうさ」をあげています。

美波町での地方創生は、このような寛容な風土、住民の皆さんの協力に支えられているのです。



生憎の雨の中、本番さながらの迫力を見せた中村町の「ちょうさ」。

「波乗りオフィスによろこそ」エキストラ募集!

撮影場所：徳島県内、美波町他

対象：老若男女（シーンによって異なります）

応募先：ponkotsu2018movie@gmail.com

上記アドレスに ①氏名（ふりがな） ②年齢 ③性別 ④携帯番号 ⑤メールアドレスを記入の上、送信してください。

連絡先：美波町産業振興課 ☎77-3617（直通） ※産業振興課窓口でも登録可能です。

応募締切：2018年6月15日（金）

お詫び
リレーコラムは休載させていただきます。

制作：美波ふるさと創造広報チーム

